



週刊

衆議院 安全保障委員長

おにき まこと 誠



10月
4

母校 九州大学で講演

母校九州大学法学部の寄附講座において講演をさせていただきました。法学部の卒業生が後輩たちに対して、法学部での学びが社会の中でどう生きているかを伝えていく授業です。

私は法学部出身者の中でも異色のキャリア。銀行員から政治家になり、立法院で法律を作っているという変わり種です。それも子供の頃から政治家になりたいと思い、立法院で働くために法学部に入ったにもかかわらず法律の勉強をサボり、苦勞して政治家になってからやっぱり法律の勉強を懸命にすることになったという、反省だらけの半生記となりました。

この特殊な半生記が学生にとって何かの参考になったかは疑問ですが、たとえ一言でも人生を考えるヒントが心に残ったならいいなと思います。



九州大学法学部 寄附講座
『政治家という選択肢』



10月
5

福岡の劇団が演じる 福岡の歴史

私の地元、唐人町商店街を拠点とする劇団ショーマンシップのお芝居を観てきました。その演目は「大正くるま浪漫～矢野倅一の挑戦～」。

矢野倅一青年が、現存する日本最古の国産車アロー号を仲間と共に作り上げる物語です。日本の、そして福岡のものづくりの原点を見事に再現した素晴らしい舞台でした。

今私たちが享受している豊かさは、文化や技術を創り受け継いできた先人の、積み上げの賜物であると確信しました。日本が産業革命にすぐさま追いつくことができたのも、文化と歴史を積み上げてきた基礎が確立していたからです。

「日本はもうダメだ」と主張する人も増えてきましたが、私は日本の積み上げた底力はまだまだ捨てたもんじゃないと思っています。矢野青年のように、決して諦めず希望を持って理想の未来を切り拓いていきたいと思えます！勇気をいただいたお芝居でした👏😊



劇団ショーマンシップの
HPはこちらどうぞ→

